

J-sys ご利用各位

2022年2月吉日

ワールドハンディキャップシステム (WHS) リリースのお知らせ

ワールドハンディキャップシステム (WHS) に対応した『J-sys』をリリースいたします。それに伴い「プレー日が2022年4月1日(金)以降のスコア」より、WHSのハンディキャップ規則に準じた管理をスタートします。

現在使用している NEW J-sys サービスは、2022年3月31日(木)をもって終了となります。

NEW J-sys サービス終了後は「プレー日が2022年3月31日以前のスコア」の登録・修正・削除は行えませんのでご承知おきください。

WHS への移行は2022年4月7日(木)以降となるため、4月の最新ハンディキャップの更新は、4月8日(金)以降となりますことをご了承ください。

※プレー終了後のハンディキャップ査定カードの入力も、4月7日(木)まではシステム移行のため、使用不可となります。4月8日(金)以降順次行いますのでご了承ください。

NEW J-sys では、プレー日から2回目の更新日が過ぎたスコアの登録はできませんでしたが、2022年4月1日(金)以降のスコアはいつでも新規登録・修正・削除を行えるようになります。

※移行に伴う期間は、JGA オフィシャルサイトのコースレーティング検索も利用できません。

皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解ご協力のほどをお願い申し上げます。

なお、不明点等がございましたら、お気軽にキャディマスター室までお問合せください。

ワールドハンディキャップシステム (WHS) とは

世界には約7種類のハンディキャップの計算方法があります。WHSは、これを統一するものです。インデックスの計算は、最新のラウンドスコア20枚中、良いスコア8枚（JGA/USGA方式は10枚）の平均が基本となります。男女とも、インデックスの上限は54です。過去1年間の最小インデックスを基準として大幅な増加を制限するため、現行より平均で0.4~0.5数値が少なくなると予想されています。

KGA ホームページより引用